



川越ロータリークラブ 会報

No.43

世界に希望を生み出そう

2024年5月21日 第3478回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：102名 免除出席者：2名 正会員出席者：53名 出席者：55名 早退：1名 出席率：54.46%

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第3例会：それこそロータリー・四つのテスト）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：小林SAA〉

《ビジター・お客様紹介》JOANNAさん

ホストファミリー三上重子様

《卓話講師紹介》

学校法人一川学園清和学園高等学校

マイスター・ハイスクール CEO 村上達則様

会長の時間



2023-24年度会長エレクト

西川 孝博

会長補佐の仕事とは。各クラブとガバナーの間でガバナーの意向をクラブの指導や支援をする役割です。その中で、

IM(都市連合会)という仕事があります。ガバナーの下にあって、各都市にあるロータリークラブの間に立って、担当区域ごとにクラブの面倒を見る組織です。IMの携わり方の一つに「会員の自己研鑽の場」であり「地域の各ロータリークラブの親睦を図る場」として考えて頂き、坂口会長主催のIMを皆さんの力で成功させたいと考えます。支援とご協力をお願いします。

○青少年交換 お小遣いと補助金贈呈

幹事報告



2023-24年度 幹事 栗原 雄一

- ・配布物 会報、バギオだより vol.102
- ・テーブル配布 八幡神社こども相撲のご案内

- ・6/5 屋形船のご案内の訂正版
- ・例会終了後 今年度戦略計画委員会開催

委員長報告



親睦委員会 5月のお祝い 上原委員

会員誕生 会員配偶者誕生 結婚記念日

立原雅夫 小杉國武・保子 原 敏成

小原祥三郎 小原祥三郎・恵子 小高 章

藤倉省一 橋本定寛・浩代 長谷川均

鈴木健二 藤田龍一・真美 中野英幸

山田哲也 廣澤光昭・恵美子 吉澤徳安

中野文夫 山口滝太・聖子 京野弘一

蓼沼光夫・ひろみ 五十嵐昭洋

中田庸司・美有紀 三田恒次

小林 徹

○親睦ゴルフ報告 久保田委員

5/16 森林公園ゴルフ倶楽部にて開催

○ロータリーの森清掃活動について 山崎会員

5/18 実施 米山奨学生サビさん参加

《次週卓話》

近藤武弘 会員

ニコニコボックス

●本日の卓話担当丸山会員宜しくお願いします。<会長、幹事>●青少年交換留学生ジョアンナさん、ホストファミリー三上様ようこそ。例会を楽しんで下さい。<会長、幹事>●青少年交換留学生ジョアンナさん、ホストファミリーの三上さん例会による。残り2ヵ月となりました。ジャパンライフを楽しんで下さい。<吉澤、相原、

西川>●本日の卓話、どうぞよろしくお願ひします。<丸山>●丸山会員、学校法人一川学園清和学園高等学校マイスター・ハイスクール CEO 村上達則様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。「清和学園高校でのマイスター・ハイスクール事業の取り組み」興味深く聞かせて頂きます。<小橋、石井、住谷、小杉、和田(喜)、中野(文)、西川、鈴木(壮)、片山、戸口、関谷、野溝、島村、近藤、西澤、水村、久保田、神谷、栗林、八木、三田、岩堀、小高、津田、小林(勇)、馬場(常)、町田、齊藤(智)、鬼頭、和田(尚)、山崎>●「コエドテラス」オープンおめでとうございます。ご繁盛をお祈りしています。<小谷野>●お陰様で、「りそなコエドテラス」が賑わい創出と創業支援施設としてリニューアルオープン致しました。川越の皆様を支えられ146年、これからも川越の街と人を照らす施設としてご支援お願ひ申し上げます。<高原>●先日の親睦ゴルフ、ハンデのおかげで優勝させていただきました。<永島>おめでとう<西澤、久保田>●早退1名(敬称略) 合計53,000円

卓話 (丸山会員よりご紹介)



講師：学校法人一川学園清和学園高等学校マイスター・ハイスクール CEO 村上達則様
○自己紹介 出身石川県金沢市 現在川越在

住 1999年 NTT 入社 教育分野の仕事：NTT から高校へ出向は初めて

○高校の説明と紹介

一川学園清和学園高等学校は「行う事によって学ぶ」という建学の精神。マイスタースクールでは色々な事を行うので学校精神に合っている。自動車整備士・調理師資格まで取れるユニークなカリキュラムを持つ高校で生徒数は300人。越生町は四季折々の美しい景観があり、全国で初めてハイキングの町として宣言し、関東三大梅林がある場所。梅と柚子が有名。

○取り組みについて

マイスタースクールとは、産業界と高校が地域産業の担い手を育成しようという取り組み。研究校を指定し文部科学省として事業を推進。3年間をかけて順を追って取り組む。一年目としては①越生町について学ぶ②最新技術について

学び体験する③街の課題を見つけ解決方法を考える④その解決方法を実践する、その取り組みを通じて生徒自身が色々なスキルや能力を身に付ける事に取り組む。

越生町について学ぶ点は、梅林や柚子をテーマに上げ魅力を発信する学生が多かった。

最新技術を学ぶ取り組みについて、埼玉工业大学に伺い AI・センサーについて学び、自動運転について体験。生徒と一緒に生成 AI で画像生成や最新 EV 体験・ドローン事業・VR 空間での溶接作業・メタバースと多岐に渡る専門的な学びを実施。

街の課題についての解決方法に関して、カードゲームを通じて SDGs を体験する事業を実施。「起業家精神を学ぶ」という点で、養蜂業を起業した方から今までの経緯を学びながら、自分が起業するなら何をやるか？を考える授業を行う。学生からは将来起業してみたいと考える人が6割を占め、非常に刺激を受けていた事が分かった。学生は「越生町のメタバースを作って観光を何とかしたい。」「VR空間上に越生町を作って若い世代の方や世界中の人に街の魅力を伝えたい。」「物流問題に関してはドローンを使って何とかしよう」との意見も出てきた。自動車業界について、スマートグラスを通じて整備士の技術を繋いでいく事で、何処にいても教えられる環境になり記録に残す事ができ、古くなった車も直すことができる。結果、技術の伝承の解決に結びつくとの考え。

課題解決を実践する事については、チョコレートを使って越生町の魅力を伝える事を期間を決めて実施。チョコの扱い方、レシピ作成、試作をし、味と見た目と魅力の観点から審査会にて審査を実施。商売の流れや費用、実際の利益等も授業の中で学ぶ事を体験。

○マイスタースクールの感想

準備と結果は比例する、という事。しっかり準備をすれば生徒は反応してくれ、興味関心がある事は凄く前向きに取り組んでくれるので、それをしっかり引き出して誘導してあげる事が大事であることを感じた。「教育を新しくする」という事は「実施する教員の意識を新しくする」という事が一番重要だと痛感している。昨今の教育現場は疲弊していて、更に人材が不足してる現状なので、ICT を使って業務を効率化してもらいたい、との思いです。